

八之方乃、當時國事、殉死、靈徳、討、し感情、之、害、
 之、嫌、有、之、而、已、（横濱）、上、穂、カ、リ、ス、且、ウ、建、碑、地、（長）、
 久、良、政、部、振、孝、村、（横濱）、日、本、競、馬、會、社、馬、見、所、（長）、
 三、三、三、適、切、ノ、立、置、ニ、モ、無、之、旁、認、許、致、サ、ル、積、リ、有、之、
 處、持、来、不、様、建、碑、ノ、立、置、ノ、如、何、ウ、同、ク、之、立、置、ノ、許、可、セ、
 九、方、可、立、置、得、共、尚、ホ、此、ノ、類、例、モ、有、之、事、ト、存、心、
 豫、ノ、由、意、見、承、上、立、置、ニ、及、以、同、合、也、

明治廿二年八月九日

神奈川縣知事 中野健明 印

警保局長 小野田元照 殿

内甲一七

明治廿七年二月五日 内閣書記官

内閣總理大臣

大 臣

内閣書記官

大 臣

外務大臣

大 臣

外務大臣

大 臣

外務大臣

大 臣

外務大臣

大 臣

文部大臣

文部大臣

文部大臣

文部大臣

文部大臣

文部大臣

文部大臣

文部大臣

別紙内務大臣請議ノ要ハ今般會議院議
 負臨時進奉ヲ命セラレ且府縣會議員改
 選ノ期際ニタル地方アルニ付テハ各地方ニ於テ候
 補者ノ競争ノ為党派軋轢漸次劇烈ニ赴

十七

カントス内務大臣ハ隨時其様ニ臨ミ一地方ヲ限リ
テ保安條例第五條ヲ施行セントスルニ其都度
閣議ヲ經ルルトキハ日子シ空消シ事ニ及ハサルノ
虞ナシトセス依テ今ヨリ三月十日迄ノ間内務大
臣ヨリ其必要ニ應ジ施行ノ地域時間及事項
ヲ申報スルトキハ其都度閣議ヲ經ルルヲ要セス
直ニ閣令ヲ發シテ保安條例第五條ヲ施行ス
ルコトヲ經ル閣議シハテ決定シ置カセムトス
ニアリ右ハ請議ノ通閣議決定ノ相成可也哉
指令案

保安條例施行ノ件請議ノ通

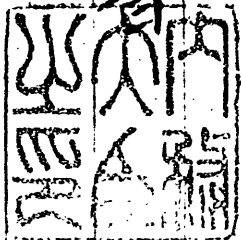
明治三十七年二月廿六日

別紙、保安條例施行、件、閣議控
出

明治廿七年二月五日

内務大臣伯爵井上

馨



内閣總理大臣伯爵伊藤博文殿

保安條例施行ノ件

今般衆議院議負臨時選舉ヲ命セラル

且府縣會議負之既選ノ期ニ際シタルノ

地方アルニ付ニハ各地方ニ於テ候補者

互ニ競争ヲ試ニ黨派上ノ軋轢漸次劇

烈ニ赴カントスルノ勢アリ現ニ栃木縣第

一選舉區星亨横堀三子西人ノ競争

ニ於ケルカ如キモ客月三十日星派ニ屬

スル壯丁坂刀ヲ以テ横堀派ニ屬スル輩

三名ヲ傷ケ更ニ進テ横堀ヲ打撃シテ

短銃五六丸ヲ發テリト云フ又埼玉

縣ニ於テハ縣會議負既選ニ付本月一

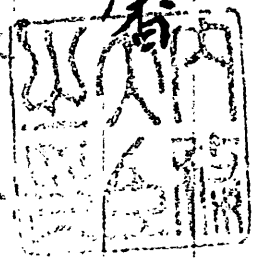
日國民派ニ於テ政談集會ヲ開キタルニ自由黨ノ壯士四五百名名之ヲ妨害シ非常ノ紛擾ヲ惹キ起シタリト云フ競争未タ劇烈ヲ致サルノ今日尚ホ且ツ如斯若シ夫其益劇烈ヲ極ムルノ日ニ至ラハ各地方愈々不穩ノ狀況ヲ呈スルハ蓋シ必然ノ數ト謂ハサルヲ得ス是レ到底尋常ノ手段ヲ以テ鎮定スルハキニ非サルナリ是ニ於テ本大臣ハ隨時其機ニ臨ミ一地方ヲ限リテ保安條例第五條ヲ施行シ以テ之カ鎮定ヲカメント欲ス抑之カ發令ハ内閣ノ権限ニ屬シ其都度閣議ヲ經ハキモノナリト云々此ノ如キハ

手續ノ為ニヨリ空消シ事ニ及ハサルハ莫クナシトセズ依テ本大臣ハ他日本大臣ヨリ其必要ニ應シ施行ノ地域時間及事項ヲ申報スルヤ直ニ之カ閣令ヲ發ヒレ時々閣議ヲ煩ハス十カラシカ爲メ此際内閣ニ於テ本年三月十日迄ハ保安條例第五條ヲ臨時施行スルノコトアルヘキ件ヲ決議シ置カレンコトヲ欲ス

右閣議ヲ請フ

明治二十七年二月五日

内務大臣伯爵井上馨



由甲二七号

明治廿七年二月十九日

内閣書記官

内閣總理大臣

内閣書記官長



内務次官、田中某

係案施行之件所由會之趣了案此ハニ按
奉例施行ノ命令ヲ電之レニ付テハ本月七日ハ例決
定ノ旨ニ從ヒ取斗可申且例令電布之儀モ亦
ハ急電之旨ニ從ヒ可致也其例令公布ハ
命令電之儀ハ^應例令電之旨ニ從ヒ
シ候テ直ニ貴方大臣ヨリ電報相可ク様致

度規及市田其色

進テ内令之儀即口施行之事、此斗也儀、市
良見之過、善上之也

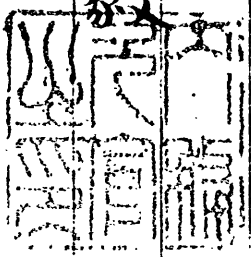
明治廿七年二月十九日

内閣書記官

保安条例施行ノ件請議ニ對シ本月七日閣議決
裁相成候処右施行之義官報上ニ閣令ノ掲
載ヲ待テ施行候テハ時機ヲ失スル、直ニ有之候
間当省ヨリ申報次第一面直ニ電報ヲ以テ其府
縣ニ命令相成候様御取計有之度豫メ此殿
及照會候也

明治廿七年二月十九日

内務次官松岡康毅



内閣書記官長伊東正代治殿

進テ閣令ハ發布ノ即日ヨリ施行ノ事、御取計有之度候

請儀一集

内

内務省の答へ
起業し通る
下野且特、首相
と擧中し、
心西の年、
中老直に普送
王成府ら与給也

被田吟

我思前とふと語

去より山並被田吟

と付山並被田吟

何前、

直筆

二月十日

被田吟

心要の年々
 中務直上書送

二月十日

中務直上書送

請儀

集治監ノ制度ヲ定ム

内閣總理大臣 伊藤

法制局長官

外務大臣

大蔵大臣

海軍大臣

文部大臣

逓信大臣

内務大臣

陸軍大臣

司法大臣

農商務大臣

別紙内務大臣請議集治監制度ノ件ハ從來北海道集治監ニ徒流刑囚ヲ發遣シタルハ一ハ同道拓殖ノ業ヲ助ケ一ハ囚人ヲ懲戒スルノ意ニ出ツト雖之ヲ實驗ニ

十八